

平成29年11月 日

当該学校長 様

関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会
会 長 佐藤 靖子
(公印省略)

埼玉県中学校技術・家庭科教育研究会
会 長 松崎 和則
(公印省略)

第18回全国中学生創造ものづくり教育フェア
関東甲信越地区大会埼玉大会の開催について (依頼)

晩秋の候、貴職におかれましては益々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。日頃より、技術・家庭科教育並びに本教育部会にご支援・ご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、下記要項により、第18回全国中学生創造ものづくり教育フェア関東甲信越地区大会埼玉大会を開催します。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、貴職下_____様の派遣につきまして、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 趣旨・目的

- (1) ものづくりの発表を通して、知識・技術を習得し活用することにより、ものをつくることの喜びを味わう機会とする。
- (2) 技術・家庭科で習得した知識・技術を生かし、ロボットの設計、製作を通して、つくる喜びや仲間と共同して競技する喜びを味わう機会とする。また、発表の場を通して、他校生徒との交流を図り、合わせて知識・技能の向上を図る。
- (3) 「創造アイデアロボットコンテスト」「豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール」共に、第18回全国中学生創造ものづくり教育フェアの関東甲信越地区代表を選出する大会を兼ねるものとする。

- 2 主催 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会
埼玉県中学校技術・家庭科教育研究会
- 3 共催 春日部教育委員会
- 4 後援 埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会、越谷市教育委員会、川越市市教育委員会
- 5 日時 平成29年12月3日(日) 午前9時30分～午後3時30分
※受付 午前8時30分～(埼玉県役員は午前8時00分～)
- 6 会場 ウイング・ハット春日部
〒344-0035 埼玉県春日部市谷原新田 1557-1
TEL048(733)7575
- 7 参加対象 関東甲信越地区各都県代表の中学生、関東甲信越地区技術・家庭科担当教諭、ものづくり教育に関わる関係者 他
- 8 内容 ・豊かな生活を創るアイデアバックコンクール
・創造アイデアロボットコンテスト
(基礎部門、活用部門、応用部門、動画作品部門)

- ・旅費については、各都県事務局にて負担させていただきます。
- ・お問い合わせについては、下記までお願いいたします。

埼玉県中学校技術・家庭科教育研究会
事務局 局長 木村 僚
〒336-0021 埼玉県さいたま市南区别所 4-2-5
TEL 048-862-2214 FAX 048-865-6484
E-mail rkimura@mail.saitama-u.ac.jp

平成29年11月 日

立 _____ 中学校
様

関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会
会長 佐藤 靖子
(公印省略)

埼玉県中学校技術・家庭科教育研究会
会長 松崎 和則
(公印省略)

第18回全国中学生創造ものづくり教育フェア
関東甲信越地区大会埼玉大会の開催について (依頼)

晩秋の候、貴職におかれましては益々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。日頃より、技術・家庭科教育並びに本教育部会にご支援・ご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、下記要項により、第18回全国中学生創造ものづくり教育フェア関東甲信越地区大会埼玉大会を開催します。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、出席方よろしくお願いいたします。

記

1 趣旨・目的

- (1) ものづくりの発表を通して、知識・技術を習得し活用することにより、ものをつくることの喜びを味わう機会とする。
- (2) 技術・家庭科で習得した知識・技術を生かし、ロボットの設計、製作を通して、つくる喜びや仲間と共同して競技する喜びを味わう機会とする。また、発表の場を通して、他校生徒との交流を図り、合わせて知識・技能の向上を図る。
- (3) 「創造アイデアロボットコンテスト」「豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール」共に、第18回全国中学生創造ものづくり教育フェアの関東甲信越地区代表を選出する大会を兼ねるものとする。

- 2 主催 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会
埼玉県中学校技術・家庭科教育研究会
- 3 共催 春日部教育委員会
- 4 後援 埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会、越谷市教育委員会、川崎市市教育委員会
- 5 日時 平成29年12月3日(日) 午前9時30分～午後3時30分
※受付 午前8時30分～(埼玉県役員は午前8時00分～)
- 6 会場 ウイング・ハット春日部
〒344-0035 埼玉県春日部市谷原新田 1557-1
TEL048(733)7575
- 7 参加対象 関東甲信越地区各都県代表の中学生、関東甲信越地区技術・家庭科担当教諭、ものづくり教育に関わる関係者 他
- 8 内容 ・豊かな生活を創るアイデアバックコンクール
・創造アイデアロボットコンテスト
(基礎部門、活用部門、応用部門、動画作品部門)

- ・旅費については、各都県事務局にて負担させていただきます。
- ・車でお越しの際は、施設の駐車場をご利用いただけます。
- ・欠席される場合は、各都県のフェア担当者までご連絡をお願いいたします。

埼玉県中学校技術・家庭科教育研究会
事務局長 木村 僚
〒336-0021 埼玉県さいたま市南区别所 4-2-5
TEL 048-862-2214 FAX 048-865-6484
E-mail rkimura@mail.saitama-u.ac.jp